

明科中学校

AKASHINA JUNIOR HIGH SCHOOL



テーマ・・・防災

Q. 避難所での生活が想像できないため、地域や学校を巻き込んだ訓練を実施したらどうか。

A. 訓練は、さまざまな人が繰り返して行うことが大切。各地区で抱える災害リスク等に合わせた訓練を一昨年から各地区的自主防災組織と連携し、指定避難所設置訓練を行っています。

Q. 災害発生時を含めた明科地域から豊科・穂高地域へのバスの運行をして欲しい。

A. 道路の陥没や土砂流出等による通行止めや交通渋滞、また、公共交通機関は運休が見込まれることから、避難する手段としては原則「徒歩」を呼びかけています。状況によりバス等による送迎が有効であると判断されれば、活用したいと思います。

豊科南中学校

TOYOSHINAMINAMI JUNIOR HIGH SCHOOL



テーマ・・・地域と教育

Q. 市内全域で地域の人と関わって学習を行う時、交通手段として、「あづみん」(デマンド交通)やその他の交通手段をもっと手軽な料金で利用することができないか。

A. デマンド交通「あづみん」は、市の公共交通として市民や観光客など、その用途に合わせて多くの方にご利用いただいています。

校外学習を行う際は、基本的には各学校でバスを用意するなどの対応がされていると思うが、少人数で動く場合には対応が難しい場合もあると思います。あづみんを低額で利用出来るようにすることも学習活動の支援の一つだと思います。今後、教育委員会とも相談させていただきながら、検討していきたいと思っています。

未来を担う若者の意見を
まちづくりに生かす

中学生議会



ディスカッション

当日の様子は、市HPにてご覧いただけます。



teamwork



多様性



target



方向性



segmentation

豊科北中学校

TOYOSHINAKITA JUNIOR HIGH SCHOOL



テーマ・・・環境問題と移住

Q. 環境問題に目を向けてもらえるようなイベントの実施や県外者に向けた移住相談所の設置をしたらどうか。

A. 環境イベントとして本年度で16回目となる「安曇野市環境フェア」を開催し、市の環境への取り組みを広く紹介しています。本年度は2日間で約2,000人が来場し、多くの方に環境問題に関心を寄せていただいていると考えます。

また、東京、愛知、大阪などで移住個別相談会を開催、市内でも県外の人を対象に移住交流ツアーを行っています。中学生の皆さんが総合的な学習の時間で再認識した市の魅力を、移住セミナー等と一緒に伝えていただきたいと思います。

穂高西中学校

HOTAKANISHI JUNIOR HIGH SCHOOL



テーマ・・・平和

Q. 中学生が平和について学ぶ機会や意見交換できる場を設けられないか。

A. 本年度「広島平和記念式典」に参加した市内中学生14人が平和の尊さや戦争の悲惨さについて学び、学習の成果を発表しています。この学習の様子をまとめたDVDや体験文集を市内の中学校に配布しているので、生徒の皆さんや先生との意見交換で活用していただきたい。

市内の中学生が意見交換できる場の設定については、こういった方法が考えられるか、関係する皆さんと検討していきたいと思っています。